

株式会社 ベクター

第25期 第1四半期決算

(2012年4月1日～2012年6月30日)

説明会資料

2012年7月27日

JASDAQ

(証券コード:2656)

はじめに 当社サーバーへの不正アクセスに関して

前期末に発生した当社サーバーへの不正アクセス

2012年3月21日、当社一部サーバーに異常が発生し、当社システム担当者が対応したところ、3月19日から3月21日にかけて、4回の不正アクセスと思われる痕跡があることを発見し、調査を開始いたしました。その結果、当社のお客様情報を保持するサーバーに対しても不正アクセスしたと思われる痕跡があり、個人情報外部へ流出した可能性があることが判明いたしました。

これを受け、当社では、

- 2012.03.21 弊社サーバーへの不正アクセスに関するお知らせ
- 2012.03.22 不正アクセスによるお客様情報流出の可能性に関するお知らせ

を発表いたしました。

調査体制

不正アクセス発生直後に、調査対策委員会を設置し、外部調査機関2社と連携し、原因究明及び被害実態の継続的な調査、調査結果に基づく対策を実施いたしました。

調査結果（2012年7月25日発表）

専門会社とともに慎重に調査を実施した結果、当社では、463件のクレジットカード情報が窃取された、と判断しました。

当初、当社では、不正アクセスされたサーバに最大で26万1,161件の個人情報蓄積されていたため、被害の可能性のある最大数を26万1,161件と発表いたしました。上記のように、個人情報の流出については、当初の可能性よりも大幅に限定された結果となりました。

はじめに 当社サーバーへの不正アクセス 業績への影響

情報セキュリティ対策引当金

前期(平成24年3月期)、本件に起因して平成25年3月期以降に発生する対応並びに再発防止等に要する費用として、110,000千円を情報セキュリティ対策引当金として引当計上しております。

一方、平成25年第1四半期では、本件に起因する費用は16,295千円発生しており、情報セキュリティ対策引当金から同額を取崩しております。なお、当該費用は、第2四半期以降も発生することが予想されております。

その他、業績への影響要因

当該不正アクセスにより、当第1四半期の業績に下記のような影響が生じました。

- ・当社各サービスにおけるクレジットカード取扱の停止(7月19日より順次解消)^{*1}
- ・ソフトウェア販売事業における一部受託業務の停止あるいは解消
- ・各種プロモーションの自粛(ゲーム内イベントの自粛などを含む)
- ・社内リソースを事故対策に最優先に配分

^{*1} 当社では、今回の事故を真摯に受け止め、システムセキュリティ強化のための各種施策を最優先で実施いたしました結果、2012年7月13日にクレジットカード取り扱いにおける国際的なセキュリティ基準であるPCIDSSの認証を取得し、同7月19日よりクレジットカードの取扱を順次再開しております。

当期業績予想の達成状況

第1四半期	予想	実績	差異	達成率
営業収益	580,000	567,811	-12,189	97.9%
営業利益	-90,000	-90,838	-838	-
経常利益	-90,000	-88,597	1,403	-
純利益	-118,000	-116,078	1,922	-

(単位:千円)

- ・第1四半期予想は、不正アクセスの影響と、当四半期に大型オンラインゲームのリリースがないことを考慮し、営業収益が大幅に落ち込むと予想しました。
- ・実績は、営業収益、営業利益、経常利益、純利益ともに、ほぼ予想どおりとなりました。

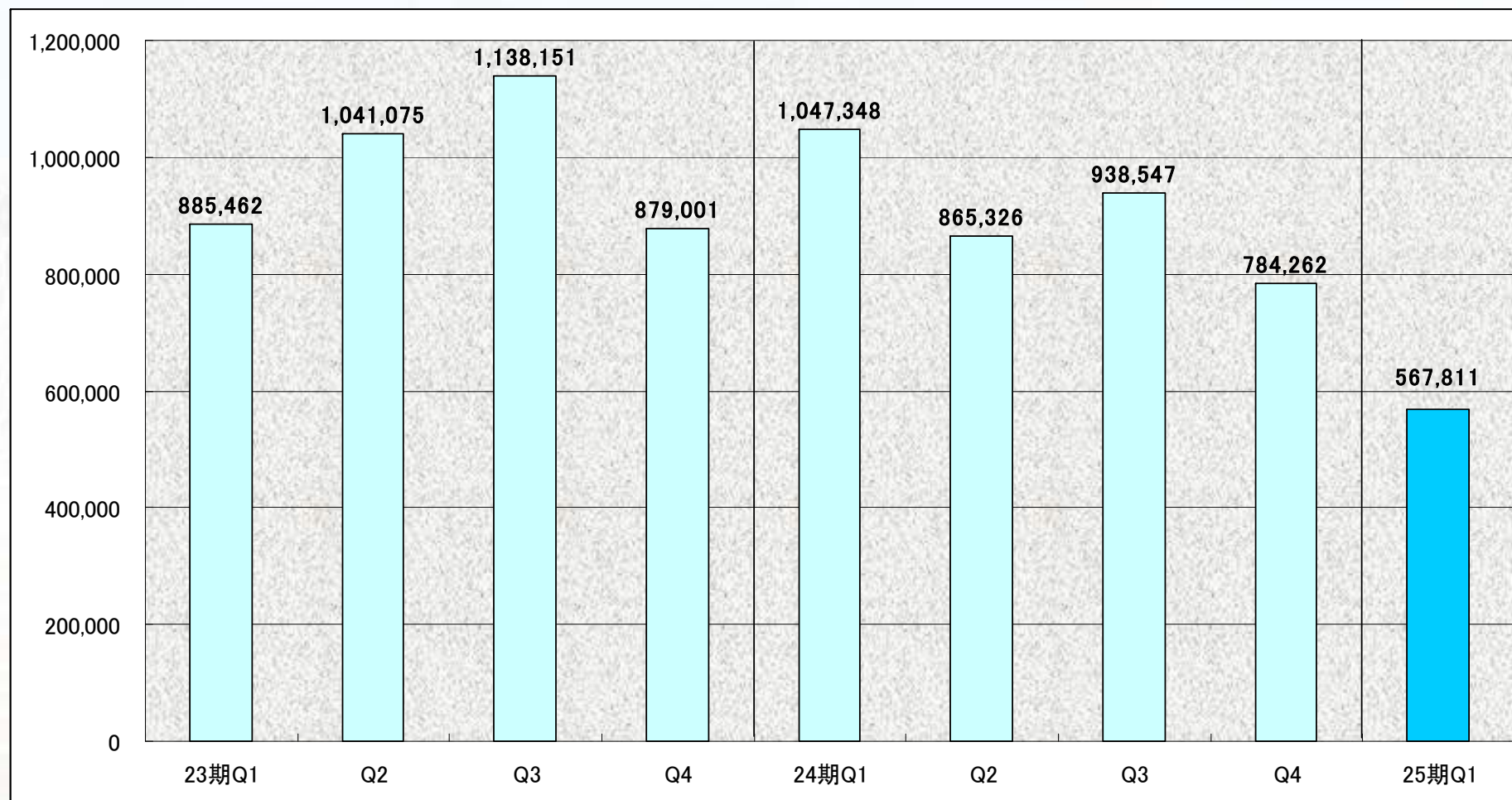
損益推移 四半期

損益計算書	第24期 2012年3月期					第25期 2013年3月期	対前年同期比 (累計期間)	
	Q1	Q2	Q3	Q4	通期	Q1	増減額	増減率
営業収益	1,047,348	865,326	938,547	784,262	3,635,484	567,811	-479,536	-45.8%
営業費用	957,197	864,092	971,750	790,701	3,583,742	658,650	-298,547	-31.2%
営業利益	90,150	1,233	-33,203	-6,438	51,742	-90,838	-180,989	-200.8%
経常利益	93,205	5,489	-34,596	-8,418	55,679	-88,597	-181,802	-195.1%
純利益	51,526	-3,776	-93,915	-208,939	-255,104	-116,078	-167,604	-325.3%

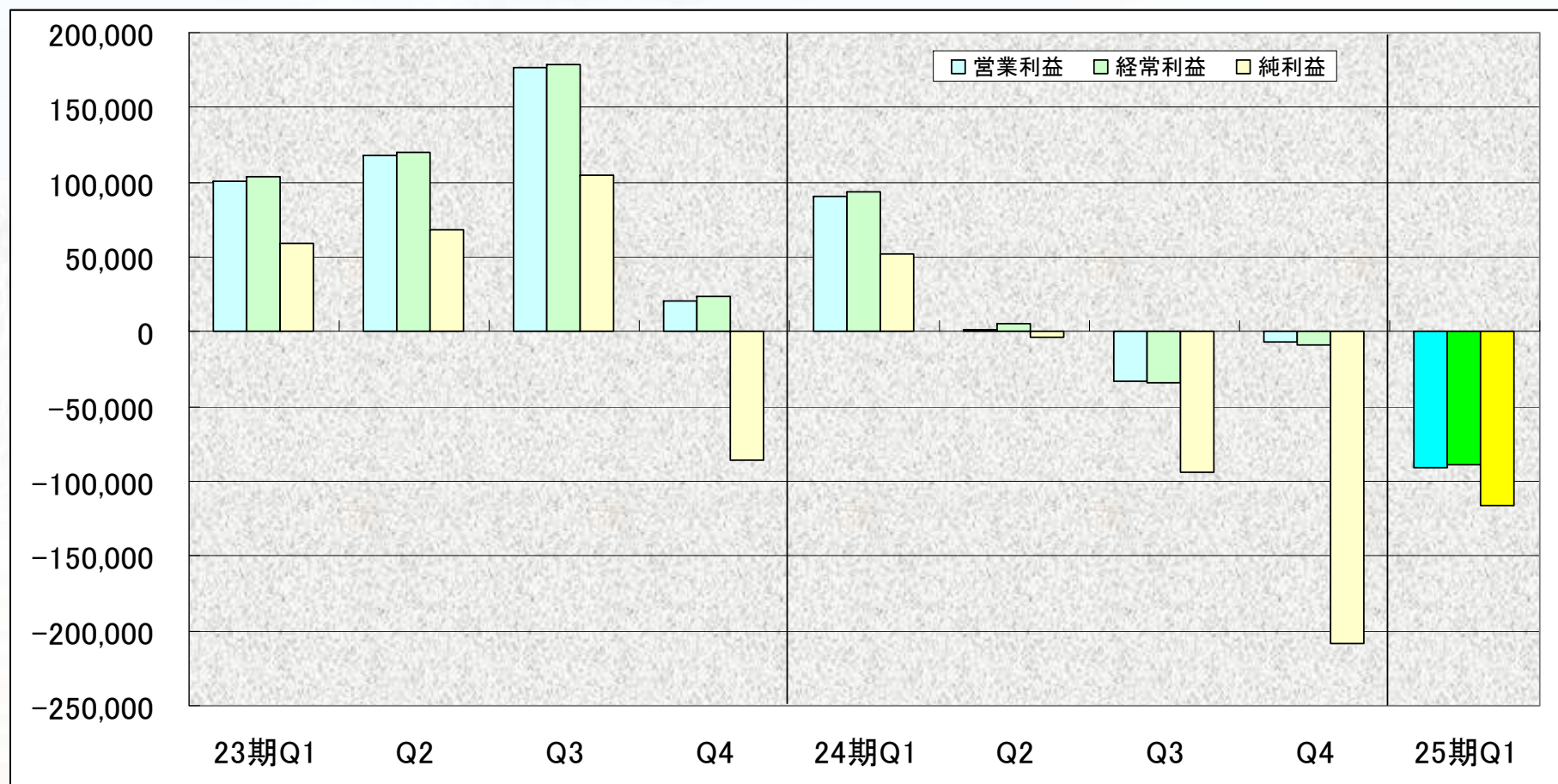
(単位:千円)

- ・営業収益は、前年同期に比べ45.8%減と、約半分にまで落ち込みました。これは、
 - ・不正アクセスの影響によるソフトウェア販売事業の落ち込み
 - ・前年同期は、PC向けオンラインゲームの大型タイトル「Finding Neverland Online -聖境伝説-」の正式サービスが開始され、好調に推移したことに対して、当四半期はそれと同等のタイトルのリリースが無かったことなどによるものです。
- ・営業費用の減少は、31.2%に留まったため、営業利益は赤字に転じました。

營業收益推移 四半期



利益推移 四半期



営業収益推移 事業別

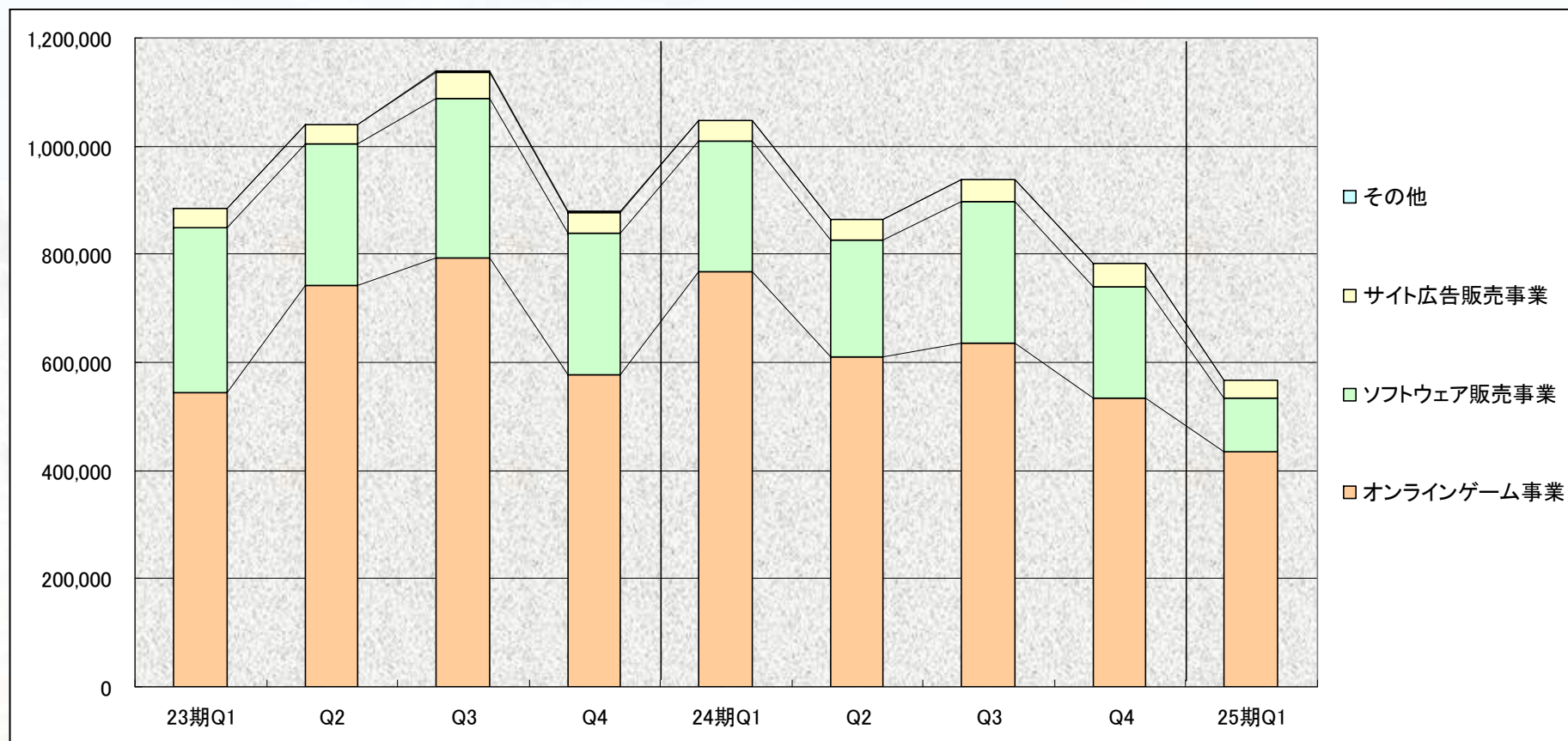
	第24期 2012年3月期				第25期 2013年3月期	対前年同期比	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	増減額	増減率
オンラインゲーム事業	768,610	610,705	635,644	533,609	433,788	-334,821	-43.6%
ソフトウェア販売事業	241,487	216,614	262,258	206,664	101,015	-140,471	-58.2%
サイト広告販売事業	36,252	37,017	39,706	43,146	32,596	-3,655	-10.1%
その他	998	988	938	841	410	-588	-59.0%
合計	1,047,348	865,326	938,547	784,262	567,811	-479,536	-45.8%
オンラインゲーム事業比率	73.4%	70.6%	67.7%	68.0%	76.4%		

(単位:千円)

・当四半期において、もっとも営業収益が減少したセグメントは、ソフトウェア販売事業でした。これは、主に、不正アクセスによるユーザーの減少に加え、一部受託業務の停止あるいは解消によるものです。

・オンラインゲームの営業収益も大幅に減少していますが、これは不正アクセスに加え、当四半期に大きなタイトルのリリースが無かったことによるものです。

営業収益推移 事業別



当期の方針

PC向けオンラインゲーム

当期も、当社事業を発展させる原動力はオンラインゲームである方針に変更はありません。

PC向けオンラインゲーム分野では、引き続き、優秀なタイトルの獲得とリリースを継続いたします。第一弾として、「神創詩篇ミッドガルド・サーガ」を5月に、続いて「ARK FRONTIER 時空漂流」を7月にリリースいたしました。

モバイル・スマートフォン向けソーシャルゲーム

モバイル・スマートフォン向けソーシャルゲームは、営業収益回復を図るために、従来の主力であった恋愛シミュレーションゲームに加え、新ジャンルにも進出いたします。その第一弾としてカードバトルゲーム「天空のドラゴニア」を、6/20にentag! (MTI社)において、7/18にgreeにおいて、サービスを開始いたしました。

セキュリティ強化

個人情報の安全性の向上と、不正アクセスの再発防止をめざし、既に実施済の対策に加え、

- ・ネットワーク構成全体の見直しによる堅牢なセキュリティの実現
- ・さらなるアクセス権限の厳格化による社内セキュリティレベルの向上を実現する計画であります。

■ミッドガルド・サーガ 2012/5/16



PC向けブラウザ型ゲーム。
北歐神話を舞台としたRPG。

■ARK FRONTIER 2012/7/18



PC向けダウンロード型ゲーム。
未来と過去を行き来するファンタジーMMORPG。

■天空のドラゴニア 2012/6/20、7/18



モバイル・スマートフォン向けのカードバトルタイプのソーシャルゲーム。

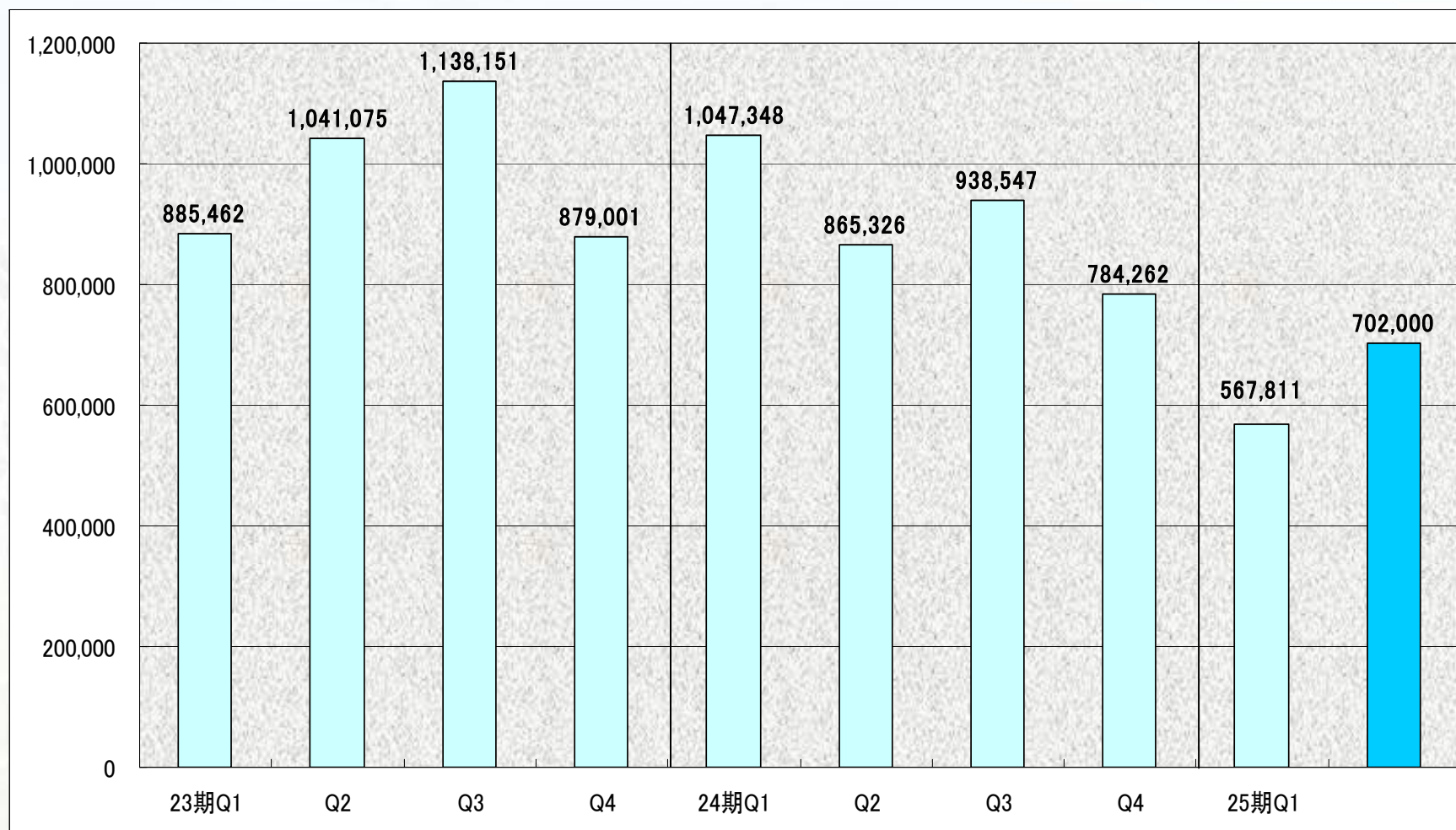
当期業績予想

損益計算書	第24期 2012年3月期							第25期 2013年3月期			対前年同期比期間)			対前年下期比		
	Q1	Q2	上期	Q3	Q4	下期	通期	Q1 (実績)	Q2 (予想)	上期 (予想)	Q1	Q2	上期	Q1	Q2	上期
	営業収益	1,047	865	1,912	938	784	1,722	3,635	568	702	1,270	-479	-163	-642	-46%	-19%
営業費用	957	864	1,821	971	790	1,762	3,583	659	798	1,457	-298	-66	-364	-31%	-8%	-20%
営業利益	90	1	91	-33	-6	-39	51	-91	-96	-187	-181	-97	-278	-201%	-9716%	-305%
経常利益	93	5	98	-34	-8	-43	55	-89	-96	-185	-182	-101	-283	-195%	-2028%	-289%
純利益	51	-3	47	-93	-208	-302	-255	-116	-108	-224	-167	-105	-271	-328%	3497%	-577%

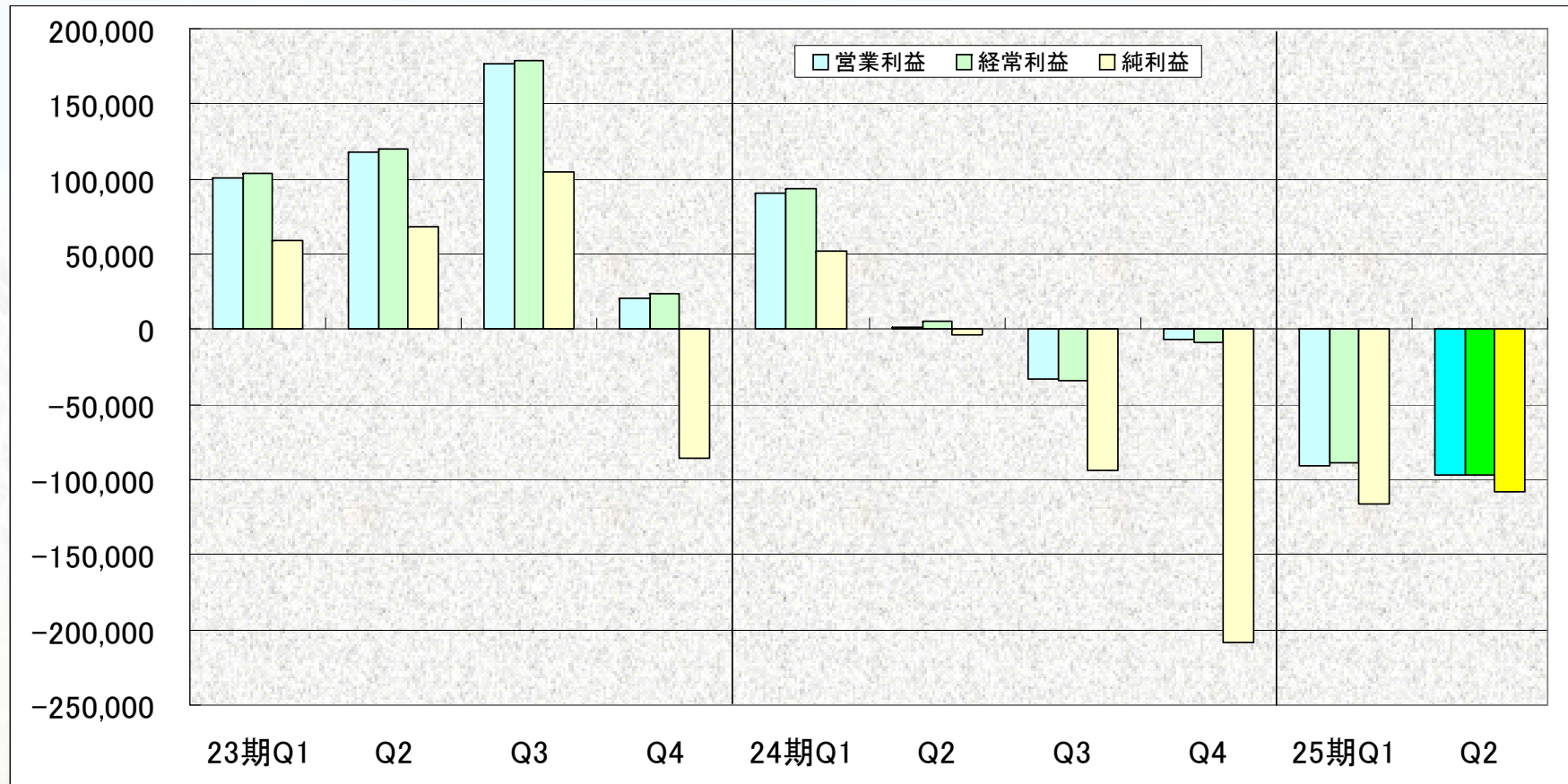
(単位:百万円)

- ・第2四半期は、新規タイトル
 オンラインゲーム「ARK FRONTIER 時空漂流」(7/18正式サービス開始)
 ソーシャルゲーム「天空のドラゴニア」(7/18 gree 向けサービス開始)
 を始めとする新規タイトルのリリースにより、第1四半期より増収となる見込みです。
- ・一方、新規タイトルのサービス開始に伴う宣伝広告費等の初期コストの増加により、
 営業利益は、第1四半期並みの赤字となる見込みです。

營業收益推移 四半期



利益推移 四半期



当期は、業績向上並びに
不正アクセスの再発防止に
努めてまいります。

より一層のご支援、ご鞭撻のほど
よろしくお願い申し上げます。

本説明会および参考資料の内容には、将来に対する見通しが含まれておりますが、実際の業績はさまざまな要素により、これら見通しと大きく異なる結果となり得ることをご了承ください。